

研究協力をお願い

《課題名》

薬剤師の緩和ケアチーム活動におけるアウトカム評価

《研究対象者》

2016年4月以降2018年8月までに当院にて、緩和ケアチームが介入した患者

研究協力をお願い

本研究は、チーム医療における薬剤師の役割・貢献度の実態についてデータを収集し分析することで、チーム医療の質を高め、より機能的で有効な医療活動に発展させ、患者さんにより良い医療を提供することを目的としています。研究は、薬剤科で行い、該当する患者さんを対象者として登録し、診療情報を診療録から取得します。過去に緩和ケアチームが介入を行った患者さんの年齢、性別、主病名、薬剤師の提案に関連した薬剤と件数、薬剤師による提案状況、提案内容の採択率、有効率を記録します。

情報等の使用について、直接に説明して同意はいただかずに、このお知らせをもって研究に関する事項を公開いたします。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

この研究への参加(データ・情報提供)を希望されない場合、あるいは、研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

① 情報の利用目的及び利用方法

・方法

本研究は、薬剤科で行い、該当する患者さんを対象者として登録し、診療情報を診療録から取得します。過去に緩和ケアチームが介入を行った患者さんの年齢、性別、主病名、薬剤師の提案に関連した薬剤と件数、薬剤師による提案状況、提案内容の採択率、有効率を記録します。

・調査項目

患者背景(年齢、性別、主病名)、薬剤師の提案に関連した薬剤と件数、薬剤師による提案状況、薬剤師による提案内容の採択率(介入内容別、症状別)、採択された提案について実施後の有効率(介入内容別、症状別)等

・分析方法

統計解析にはt検定を用いて、薬剤師の提案内容の採択率(介入内容別、症状別)、有効率(介入内容別、症状別)等について、検討する。有意水準を5%とする。

・個人情報の取り扱い

本研究で取得する要配慮個人情報とは別の研究番号を各症例に割り付け、患者の個人

情報は匿名化した上で、解析を行う。

- ・実施場所

市立芦屋病院 薬剤科

- ・予定症例数

約 300 例

② 利用し、又は提供する情報の項目

患者背景（年齢、性別、主病名）、薬剤師の提案に関連した薬剤と件数、薬剤師による提案状況、薬剤師による提案内容の採択率（介入内容別、症状別）、採択された提案について実施後の有効率（介入内容別、症状別）等

③ 利用する者の範囲

研究の実施体制

実施責任者 薬剤科

中川 左理

共同研究者 薬剤科

岡本 禎晃

④ 情報の管理についての責任を有する者の氏名又は名称

実施責任者 市立芦屋病院 薬剤科 岡本 禎晃

⑤ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること

研究対象者となる方又は代理の方で、本研究への情報の利用にご賛同頂けない場合は、情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には下記⑥にご連絡ください。

⑥ ⑤の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法

当院：電話番号 0797-31-2156、市立芦屋病院 岡本 禎晃